

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成30年3月22日(2018.3.22)

【公表番号】特表2017-528076(P2017-528076A)

【公表日】平成29年9月21日(2017.9.21)

【年通号数】公開・登録公報2017-036

【出願番号】特願2017-512330(P2017-512330)

【国際特許分類】

H 04 L 27/26 (2006.01)

H 04 W 72/04 (2009.01)

H 04 W 84/12 (2009.01)

【F I】

H 04 L 27/26 1 1 3

H 04 W 72/04 1 3 3

H 04 W 84/12

【手続補正書】

【提出日】平成30年2月8日(2018.2.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ワイヤレスデバイスのワイヤレス通信の方法であって、前記ワイヤレスデバイスが、局(S TA)またはアクセスポイント(AP)であり、

送信時間期間においてチャネルの帯域幅にわたって延びるリソースユニット(RU)のセットのうちのRUの第1のサブセットを決定することと、前記帯域幅が、複数のトーンを備え、前記複数のトーンが、前記帯域幅の中心部分に位置するいくつかの直流(DC)トーンと、前記帯域幅の上外側エッジ部分に位置するガードトーンの第1のセットと、前記帯域幅の下外側エッジ部分に位置するガードトーンの第2のセットとを含み、RUの前記第1のサブセットが、RUの前記セットよりも少ないRUを含み、RUの前記第1のサブセット以外のRUの前記セット中の残りのRUが、標準ブロックであり、RUの前記セットの各RUが、少なくとも26個のトーンを含む、

前記RUの前記第1のサブセット中のデータまたは制御情報のうちの少なくとも1つを通信することと

を備え、RUの前記第1のサブセットが、x個のトーンを含み、前記x個のトーンが、前記DCトーンよりも高く、ガードトーンの前記第1のセットよりも低い周波数を有するx/2個のトーンの第1のセットを備え、前記DCトーンよりも低く、ガードトーンの前記第2のセットよりも高い周波数を有するx/2個のトーンの第2のセットを備え、

ここにおいて、RUの前記第1のサブセットが、センターブロックであり、x/2個のトーンの前記第1のセットが、前記DCトーンに周波数において隣接しており、x/2個のトーンの前記第2のセットが、前記DCトーンに周波数において隣接しているか、または、

RUの前記第1のサブセットが、エッジブロックであり、x/2個のトーンの前記第1のセットが、ガードトーンの前記第1のセットに周波数において隣接しており、x/2個のトーンの前記第2のセットが、ガードトーンの前記第2のセットに周波数において隣接している、方法。

**【請求項 2】**

前記ワイヤレスデバイスがSTAであり、前記方法は、

前記送信時間期間において前記ガードトーンと前記DCトーンとを除外した前記複数のトーンを、RUの前記セットに割り振ることと、

複数のSTAとの通信のための、RUの前記セットのうちの複数のサブセットを割り振ることと、ここにおいて、前記第1のサブセットが、第1のSTAとの通信のためのものであり、前記複数のサブセットの前記割振りに基づいて決定され、前記第1のサブセット中のデータまたは制御情報のうちの前記少なくとも1つの前記通信が、前記第1のSTAとのものである、

をさらに備える、請求項1に記載の方法。

**【請求項 3】**

フレームを前記複数のSTAに送信することをさらに備え、前記フレームが、複数のサブセットの前記割振りを示す情報を含む、請求項2に記載の方法。

**【請求項 4】**

前記複数のサブセットの前記割振りに基づいて、前記複数のSTAのうちの第2のSTAとの通信のための、RUの前記セットのうちのRUの第2のサブセットを決定することと、RUの前記第2のサブセットが、RUの前記セットよりも少ないRUを含む、

前記RUの前記第2のサブセット中のデータまたは制御情報のうちの少なくとも1つを、前記第2のSTAと通信することと

をさらに備える、請求項2に記載の方法。

**【請求項 5】**

前記第1のSTAとの前記通信と、第2のSTAとの前記通信とがコンカレントである、請求項2に記載の方法。

**【請求項 6】**

前記ワイヤレスデバイスがSTAであり、前記方法が、前記ワイヤレスデバイスと通信するための、RUの前記セットのうちの前記第1のサブセットの割振りを示す情報を含むフレームを受信することをさらに備え、前記第1のサブセットが、前記割振りに基づいて決定される、請求項1に記載の方法。

**【請求項 7】**

RUの前記セットの前記RUが、26個のトーン、242個のトーン、または484個のトーンのうちの少なくとも1つのサイズを有する、請求項1に記載の方法。

**【請求項 8】**

26個のトーンを含むRUの前記セットの各RUについて、前記26個のトーンが、24個のデータトーンと2つのパイロットトーンとを含む、請求項1に記載の方法。

**【請求項 9】**

242個のトーンを含むRUの前記セットの各RUについて、前記242個のトーンが、234個のデータトーンと8つのパイロットトーンとを含む、請求項1に記載の方法。

**【請求項 10】**

484個のトーンを含むRUの前記セットの各RUについて、前記484個のトーンが、468個のデータトーンと16個のパイロットトーンとを含む、請求項1に記載の方法。

**【請求項 11】**

前記帯域幅が、20MHz、40MHz、または80MHzである、請求項1に記載の方法。

**【請求項 12】**

前記帯域幅が20MHzであり、RUの前記セットが9つのRUを含み、RUの前記セットの各RUが、26個のトーンを含み、

前記チャネルがいくつかの直流(DC)トーンを含み、RUの前記セットのうちの1つのRUが、第1の部分と第2の部分とを含み、前記第1の部分が、周波数において前記いくつかのDCトーンの上にあり、前記第2の部分が、周波数において前記いくつかのDC

トーンの下にある、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 1 3】

前記帯域幅が 4 0 M H z であり、R Uの前記セットが、1 6 個の R U、1 7 個の R U、1 8 個の R U、または 1 9 個の R U を含み、R Uの前記セットの各 R U が、2 6 個のトーンを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 1 4】

R U の前記セットが 1 8 個の R U を含む、請求項 1 3 に記載の方法。

【請求項 1 5】

前記チャネルが、5 つまたはそれ以上の直流 (D C) トーンを含む、請求項 1 3 に記載の方法。

【請求項 1 6】

前記帯域幅が 4 0 M H z であり、R Uの前記セットが 2 つの R U を含み、R Uの前記セットの各 R U が、2 4 2 個のトーンを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 1 7】

前記チャネルが、5 つまたはそれ以上の直流 (D C) トーンを含む、請求項 1 6 に記載の方法。

【請求項 1 8】

前記帯域幅が 8 0 M H z であり、R Uの前記セットが、3 2 個またはそれ以上の R U を含み、R Uの前記セットの各 R U が、2 6 個のトーンを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 1 9】

R U の前記セットが 3 7 個の R U を含む、請求項 1 8 に記載の方法。

【請求項 2 0】

前記帯域幅が 8 0 M H z であり、R Uの前記セットが 4 つの R U を含み、R Uの前記セットの各 R U が、2 4 2 個のトーンを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 2 1】

前記帯域幅が 8 0 M H z であり、R Uの前記セットが 2 つの R U を含み、R Uの前記セットの各 R U が、4 8 4 個のトーンを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 2 2】

ワイヤレス通信のための装置であって、前記装置が、局 (S T A) またはアクセスポイント (A P) であり、

メモリと、

前記メモリに結合された少なくとも 1 つのプロセッサとを備え、前記少なくとも 1 つのプロセッサは、

送信時間期間においてチャネルの帯域幅にわたって延びるリソースユニット (R U) のセットのうちの R U の第 1 のサブセットを決定することと、前記帯域幅が、複数のトーンを備え、前記複数のトーンが、前記帯域幅の中心部分に位置するいくつかの直流 (D C) トーンと、前記帯域幅の上外側エッジ部分に位置するガードトーンの第 1 のセットと、前記帯域幅の下外側エッジ部分に位置するガードトーンの第 2 のセットとを含み、R U の前記第 1 のサブセットが、R U の前記セットよりも少ない R U を含み、R U の前記第 1 のサブセット以外の R U の前記セット中の残りの R U が、標準ブロックであり、R U の前記セットの各 R U が、少なくとも 2 6 個のトーンを含む、

前記 R U の前記第 1 のサブセット中のデータまたは制御情報のうちの少なくとも 1 つを通信することと

を行うように構成され、R U の前記第 1 のサブセットが、 $x$  個のトーンを含み、前記  $x$  個のトーンが、前記 D C トーンよりも高く、ガードトーンの前記第 1 のセットよりも低い周波数を有する  $x / 2$  個のトーンの第 1 のセットを備え、前記 D C トーンよりも低く、ガードトーンの前記第 2 のセットよりも高い周波数を有する  $x / 2$  個のトーンの第 2 のセットを備え、

ここにおいて、R U の前記第 1 のサブセットが、センターブロックであり、 $x / 2$  個のトーンの前記第 1 のセットが、前記 D C トーンに周波数において隣接しており、 $x / 2$  個

のトーンの前記第2のセットが、前記D Cトーンに周波数において隣接しているか、または、

R Uの前記第1のサブセットが、エッジブロックであり、x / 2個のトーンの前記第1のセットが、ガードトーンの前記第1のセットに周波数において隣接しており、x / 2個のトーンの前記第2のセットが、ガードトーンの前記第2のセットに周波数において隣接している、装置。

【請求項23】

前記装置がA Pであり、前記少なくとも1つのプロセッサは、

前記送信時間期間において前記ガードトーンと前記D Cトーンとを除外した前記複数のトーンを、R Uの前記セットに割り振ることと、

複数のS T Aとの通信のための、R Uの前記セットのうちの複数のサブセットを割り振ることと、ここにおいて、前記第1のサブセットが、第1のS T Aとの通信のためのものであり、前記複数のサブセットの前記割振りに基づいて決定され、前記第1のサブセット中のデータまたは制御情報のうちの前記少なくとも1つの前記通信が、前記第1のS T Aとのものである、

を行うようにさらに構成された、請求項22に記載の装置。

【請求項24】

前記少なくとも1つのプロセッサが、フレームを前記複数のS T Aに送信するようにさらに構成され、前記フレームが、複数のサブセットの前記割振りを示す情報を含む、請求項23に記載の装置。

【請求項25】

前記少なくとも1つのプロセッサは、

前記複数のサブセットの前記割振りに基づいて、前記複数のS T Aのうちの第2のS T Aとの通信のための、R Uの前記セットのうちのR Uの第2のサブセットを決定することと、R Uの前記第2のサブセットが、R Uの前記セットよりも少ないR Uを含む、

前記R Uの前記第2のサブセット中のデータまたは制御情報のうちの少なくとも1つを、前記第2のS T Aと通信することと

を行うようにさらに構成された、請求項23に記載の装置。

【請求項26】

前記第1のS T Aとの前記通信と、第2のS T Aとの前記通信とがコンカレントである、請求項23に記載の装置。

【請求項27】

前記装置がS T Aであり、前記少なくとも1つのプロセッサが、前記装置と通信するためのR Uの前記セットのうちの前記第1のサブセットの割振りを示す情報を含むフレームを受信するようにさらに構成され、前記第1のサブセットが、前記割振りに基づいて決定される、請求項22に記載の装置。

【請求項28】

R Uの前記セットの前記R Uが、26個のトーン、242個のトーン、または484個のトーンのうちの少なくとも1つのサイズを有する、請求項22に記載の装置。

【請求項29】

26個のトーンを含むR Uの前記セットの各R Uについて、前記26個のトーンが、24個のデータトーンと2つのパイロットトーンとを含む、請求項22に記載の装置。

【請求項30】

242個のトーンを含むR Uの前記セットの各R Uについて、前記242個のトーンが、234個のデータトーンと8つのパイロットトーンとを含む、請求項22に記載の装置。

【請求項31】

484個のトーンを含むR Uの前記セットの各R Uについて、前記484個のトーンが、468個のデータトーンと16個のパイロットトーンとを含む、請求項22に記載の装置。

**【請求項 3 2】**

前記帯域幅が、20MHz、40MHz、または80MHzである、請求項2\_2に記載の装置。

**【請求項 3 3】**

前記帯域幅が20MHzであり、RUの前記セットが9つのRUを含み、RUの前記セットの各RUが、26個のトーンを含み、

前記チャネルがいくつかの直流(DC)トーンを含み、RUの前記セットのうちの1つのRUが、第1の部分と第2の部分とを含み、前記第1の部分が、周波数において前記いくつかのDCトーンの上にあり、前記第2の部分が、周波数において前記いくつかのDCトーンの下にある、請求項2\_2に記載の装置。

**【請求項 3 4】**

前記帯域幅が40MHzであり、RUの前記セットが、16個のRU、17個のRU、18個のRU、または19個のRUを含み、RUの前記セットの各RUが、26個のトーンを含む、請求項2\_2に記載の装置。

**【請求項 3 5】**

RUの前記セットが18個のRUを含む、請求項3\_4に記載の装置。

**【請求項 3 6】**

前記チャネルが、5つまたはそれ以上の直流(DC)トーンを含む、請求項3\_4に記載の装置。

**【請求項 3 7】**

前記帯域幅が40MHzであり、RUの前記セットが2つのRUを含み、RUの前記セットの各RUが、242個のトーンを含む、請求項2\_2に記載の装置。

**【請求項 3 8】**

前記チャネルが、5つまたはそれ以上の直流(DC)トーンを含む、請求項3\_7に記載の装置。

**【請求項 3 9】**

前記帯域幅が80MHzであり、RUの前記セットが、32個またはそれ以上のRUを含み、RUの前記セットの各RUが、26個のトーンを含む、請求項2\_2に記載の装置。

**【請求項 4 0】**

RUの前記セットが37個のRUを含む、請求項3\_9に記載の装置。

**【請求項 4 1】**

前記帯域幅が80MHzであり、RUの前記セットが4つのRUを含み、RUの前記セットの各RUが、242個のトーンを含む、請求項2\_2に記載の装置。

**【請求項 4 2】**

前記帯域幅が80MHzであり、RUの前記セットが2つのRUを含み、RUの前記セットの各RUが、484個のトーンを含む、請求項2\_2に記載の装置。

**【請求項 4 3】**

ワイヤレス通信のための装置であって、前記装置が、局(STA)またはアクセスポイント(AP)であり、

送信時間期間においてチャネルの帯域幅にわたって延びるリソースユニット(RU)のセットのうちのRUの第1のサブセットを決定するための手段と、前記帯域幅が、複数のトーンを備え、前記複数のトーンが、前記帯域幅の中心部分に位置するいくつかの直流(DC)トーンと、前記帯域幅の上外側エッジ部分に位置するガードトーンの第1のセットと、前記帯域幅の下外側エッジ部分に位置するガードトーンの第2のセットとを含み、RUの前記第1のサブセットが、RUの前記セットよりも少ないRUを含み、RUの前記第1のサブセット以外のRUの前記セット中の残りのRUが、標準ブロックであり、RUの前記セットの各RUが、少なくとも26個のトーンを含む、

前記RUの前記第1のサブセット中のデータまたは制御情報のうちの少なくとも1つを通信するための手段と

を備え、RUの前記第1のサブセットが、 $\times$ 個のトーンを含み、前記 $\times$ 個のトーンが、前

記 D C トーンよりも高く、ガードトーンの前記第 1 のセットよりも低い周波数を有する x / 2 個のトーンの第 1 のセットを備え、前記 D C トーンよりも低く、ガードトーンの前記第 2 のセットよりも高い周波数を有する x / 2 個のトーンの第 2 のセットを備え、

ここにおいて、R U の前記第 1 のサブセットが、センターブロックであり、x / 2 個のトーンの前記第 1 のセットが、前記 D C トーンに周波数において隣接しており、x / 2 個のトーンの前記第 2 のセットが、前記 D C トーンに周波数において隣接しているか、または、

R U の前記第 1 のサブセットが、エッジブロックであり、x / 2 個のトーンの前記第 1 のセットが、ガードトーンの前記第 1 のセットに周波数において隣接しており、x / 2 個のトーンの前記第 2 のセットが、ガードトーンの前記第 2 のセットに周波数において隣接している、装置。

#### 【請求項 4 4】

前記装置が A P であり、前記装置は、  
前記送信時間期間において前記ガードトーンと前記 D C トーンとを除外した前記複数のトーンを、R U の前記セットに割り振るための手段と、

複数の S T A との通信のための、R U の前記セットのうちの複数のサブセットを割り振るための手段と、ここにおいて、前記第 1 のサブセットが、第 1 の S T A との通信のためのものであり、前記複数のサブセットの前記割振りに基づいて決定され、前記第 1 のサブセット中のデータまたは制御情報のうちの前記少なくとも 1 つの前記通信が、前記第 1 の S T A とのものである、

をさらに備える、請求項 4 3 に記載の装置。

#### 【請求項 4 5】

フレームを前記複数の S T A に送信するための手段をさらに備え、前記フレームが、複数のサブセットの前記割振りを示す情報を含む、請求項 4 4 に記載の装置。

#### 【請求項 4 6】

前記複数のサブセットの前記割振りに基づいて、前記複数の S T A のうちの第 2 の S T A との通信のための、R U の前記セットのうちの R U の第 2 のサブセットを決定するための手段と、R U の前記第 2 のサブセットが、R U の前記セットよりも少ない R U を含む、

前記 R U の前記第 2 のサブセット中のデータまたは制御情報のうちの少なくとも 1 つを、前記第 2 の S T A と通信するための手段と

をさらに備える、請求項 4 4 に記載の装置。

#### 【請求項 4 7】

前記第 1 の S T A との前記通信と、第 2 の S T A との前記通信とがコンカレントである、請求項 4 4 に記載の装置。

#### 【請求項 4 8】

前記装置が S T A であり、前記装置が、前記装置と通信するための R U の前記セットのうちの前記第 1 のサブセットの割振りを示す情報を含むフレームを受信するための手段をさらに備え、前記第 1 のサブセットが、前記割振りに基づいて決定される、請求項 4 3 に記載の装置。

#### 【請求項 4 9】

R U の前記セットの前記 R U が、26 個のトーン、242 個のトーン、または 484 個のトーンのうちの少なくとも 1 つのサイズを有する、請求項 4 3 に記載の装置。

#### 【請求項 5 0】

26 個のトーンを含む R U の前記セットの各 R U について、前記 26 個のトーンが、24 個のデータトーンと 2 つのパイロットトーンとを含む、請求項 4 3 に記載の装置。

#### 【請求項 5 1】

242 個のトーンを含む R U の前記セットの各 R U について、前記 242 個のトーンが、234 個のデータトーンと 8 つのパイロットトーンとを含む、請求項 4 3 に記載の装置。

#### 【請求項 5 2】

484個のトーンを含むRUの前記セットの各RUについて、前記484個のトーンが、468個のデータトーンと16個のパイロットトーンとを含む、請求項4\_3に記載の装置。

#### 【請求項5\_3】

前記帯域幅が、20MHz、40MHz、または80MHzである、請求項4\_3に記載の装置。

#### 【請求項5\_4】

前記帯域幅が20MHzであり、RUの前記セットが9つのRUを含み、RUの前記セットの各RUが、26個のトーンを含み、

前記チャネルがいくつかの直流(DC)トーンを含み、RUの前記セットのうちの1つのRUが、第1の部分と第2の部分とを含み、前記第1の部分が、周波数において前記いくつかのDCトーンの上にあり、前記第2の部分が、周波数において前記いくつかのDCトーンの下にある、請求項4\_3に記載の装置。

#### 【請求項5\_5】

前記帯域幅が40MHzであり、RUの前記セットが、16個のRU、17個のRU、18個のRU、または19個のRUを含み、RUの前記セットの各RUが、26個のトーンを含む、請求項4\_3に記載の装置。

#### 【請求項5\_6】

RUの前記セットが18個のRUを含む、請求項5\_5に記載の装置。

#### 【請求項5\_7】

前記チャネルが、5つまたはそれ以上の直流(DC)トーンを含む、請求項5\_5に記載の装置。

#### 【請求項5\_8】

前記帯域幅が40MHzであり、RUの前記セットが2つのRUを含み、RUの前記セットの各RUが、242個のトーンを含む、請求項4\_3に記載の装置。

#### 【請求項5\_9】

前記チャネルが、5つまたはそれ以上の直流(DC)トーンを含む、請求項5\_8に記載の装置。

#### 【請求項6\_0】

前記帯域幅が80MHzであり、RUの前記セットが、32個またはそれ以上のRUを含み、RUの前記セットの各RUが、26個のトーンを含む、請求項4\_3に記載の装置。

#### 【請求項6\_1】

RUの前記セットが37個のRUを含む、請求項6\_0に記載の装置。

#### 【請求項6\_2】

前記帯域幅が80MHzであり、RUの前記セットが4つのRUを含み、RUの前記セットの各RUが、242個のトーンを含む、請求項4\_3に記載の装置。

#### 【請求項6\_3】

前記帯域幅が80MHzであり、RUの前記セットが2つのRUを含み、RUの前記セットの各RUが、484個のトーンを含む、請求項4\_3に記載の装置。

#### 【請求項6\_4】

ワイヤレスデバイスにおけるワイヤレス通信のためのコンピュータ実行可能コードを記憶する非一時的コンピュータ可読媒体であって、前記ワイヤレスデバイスが、局(STA)またはアクセスポイント(AP)であり、

送信時間期間においてチャネルの帯域幅にわたって延びるリソースユニット(RU)のセットのうちのRUの第1のサブセットを決定することと、前記帯域幅が、複数のトーンを備え、前記複数のトーンが、前記帯域幅の中心部分に位置するいくつかの直流(DC)トーンと、前記帯域幅の上外側エッジ部分に位置するガードトーンの第1のセットと、前記帯域幅の下外側エッジ部分に位置するガードトーンの第2のセットとを含み、RUの前記第1のサブセットが、RUの前記セットよりも少ないRUを含み、RUの前記第1のサブセット以外のRUの前記セット中の残りのRUが、標準ブロックであり、RUの前記セ

ットの各 R U が、少なくとも 26 個のトーンを含む、

前記 R U の前記第 1 のサブセット中のデータまたは制御情報のうちの少なくとも 1 つを通信することと

を行うためのコードを備え、R U の前記第 1 のサブセットが、 $x$  個のトーンを含み、前記  $x$  個のトーンが、前記 DC トーンよりも高く、ガードトーンの前記第 1 のセットよりも低い周波数を有する  $x/2$  個のトーンの第 1 のセットを備え、前記 DC トーンよりも低く、ガードトーンの前記第 2 のセットよりも高い周波数を有する  $x/2$  個のトーンの第 2 のセットを備え、

ここにおいて、R U の前記第 1 のサブセットが、センターブロックであり、 $x/2$  個のトーンの前記第 1 のセットが、前記 DC トーンに周波数において隣接しており、 $x/2$  個のトーンの前記第 2 のセットが、前記 DC トーンに周波数において隣接しているか、または、

R U の前記第 1 のサブセットが、エッジブロックであり、 $x/2$  個のトーンの前記第 1 のセットが、ガードトーンの前記第 1 のセットに周波数において隣接しており、 $x/2$  個のトーンの前記第 2 のセットが、ガードトーンの前記第 2 のセットに周波数において隣接している、非一時的コンピュータ可読媒体。

#### 【請求項 6 5】

前記ワイヤレスデバイスが AP であり、前記コンピュータ可読媒体は、

前記送信時間期間において前記ガードトーンと前記 DC トーンとを除外した前記複数のトーンを、R U の前記セットに割り振ることと、

複数の STA との通信のための、R U の前記セットのうちの複数のサブセットを割り振ることと、ここにおいて、前記第 1 のサブセットが、第 1 の STA との通信のためのものであり、前記複数のサブセットの前記割振りに基づいて決定され、前記第 1 のサブセット中のデータまたは制御情報のうちの前記少なくとも 1 つの前記通信が、前記第 1 の STA とのものである、

を行うためのコードをさらに備える、請求項 6 4 に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

#### 【請求項 6 6】

フレームを前記複数の STA に送信するためのコードをさらに備え、前記フレームが、複数のサブセットの前記割振りを示す情報を含む、請求項 6 5 に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

#### 【請求項 6 7】

前記複数のサブセットの前記割振りに基づいて、前記複数の STA のうちの第 2 の STA との通信のための、R U の前記セットのうちの R U の第 2 のサブセットを決定することと、R U の前記第 2 のサブセットが、R U の前記セットよりも少ない R U を含む、

前記 R U の前記第 2 のサブセット中のデータまたは制御情報のうちの少なくとも 1 つを、前記第 2 の STA と通信することと

を行うためのコードをさらに備える、請求項 6 5 に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

#### 【請求項 6 8】

前記第 1 の STA との前記通信と、第 2 の STA との前記通信とがコンカレントである、請求項 6 5 に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

#### 【請求項 6 9】

前記ワイヤレスデバイスが STA であり、前記コンピュータ可読媒体が、前記ワイヤレスデバイスと通信するための R U の前記セットのうちの前記第 1 のサブセットの割振りを示す情報を含むフレームを受信するためのコードをさらに備え、前記第 1 のサブセットが、前記割振りに基づいて決定される、請求項 6 4 に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

#### 【請求項 7 0】

R U の前記セットの前記 R U が、26 個のトーン、242 個のトーン、または 484 個

のトーンのうちの少なくとも 1 つのサイズを有する、請求項 6\_4 に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

【請求項 7\_1】

26 個のトーンを含む RU の前記セットの各 RU について、前記 26 個のトーンが、24 個のデータトーンと 2 つのパイロットトーンとを含む、請求項 6\_4 に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

【請求項 7\_2】

242 個のトーンを含む RU の前記セットの各 RU について、前記 242 個のトーンが、234 個のデータトーンと 8 つのパイロットトーンとを含む、請求項 6\_4 に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

【請求項 7\_3】

484 個のトーンを含む RU の前記セットの各 RU について、前記 484 個のトーンが、468 個のデータトーンと 16 個のパイロットトーンとを含む、請求項 6\_4 に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

【請求項 7\_4】

前記帯域幅が、20MHz、40MHz、または 80MHz である、請求項 6\_4 に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

【請求項 7\_5】

前記帯域幅が 20MHz であり、RU の前記セットが 9 つの RU を含み、RU の前記セットの各 RU が、26 個のトーンを含み、

前記チャネルがいくつかの直流 (DC) トーンを含み、RU の前記セットのうちの 1 つの RU が、第 1 の部分と第 2 の部分とを含み、前記第 1 の部分が、周波数において前記いくつかの DC トーンの上にあり、前記第 2 の部分が、周波数において前記いくつかの DC トーンの下にある、請求項 6\_4 に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

【請求項 7\_6】

前記帯域幅が 40MHz であり、RU の前記セットが、16 個の RU、17 個の RU、18 個の RU、または 19 個の RU を含み、RU の前記セットの各 RU が、26 個のトーンを含む、請求項 6\_4 に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

【請求項 7\_7】

RU の前記セットが 18 個の RU を含む、請求項 7\_6 に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

【請求項 7\_8】

前記チャネルが、5 つまたはそれ以上の直流 (DC) トーンを含む、請求項 7\_6 に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

【請求項 7\_9】

前記帯域幅が 40MHz であり、RU の前記セットが 2 つの RU を含み、RU の前記セットの各 RU が、242 個のトーンを含む、請求項 6\_4 に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

【請求項 8\_0】

前記チャネルが、5 つまたはそれ以上の直流 (DC) トーンを含む、請求項 7\_9 に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

【請求項 8\_1】

前記帯域幅が 80MHz であり、RU の前記セットが、32 個またはそれ以上の RU を含み、RU の前記セットの各 RU が、26 個のトーンを含む、請求項 6\_4 に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

【請求項 8\_2】

RU の前記セットが 37 個の RU を含む、請求項 8\_1 に記載の非一時的コンピュータ可読媒体。

【請求項 8\_3】

前記帯域幅が 80MHz であり、RU の前記セットが 4 つの RU を含み、RU の前記セ

ットの各 R U が、 242 個のトーンを含む、請求項 64 に記載の 非一時的コンピュータ可読媒体。

【請求項 84】

前記帯域幅が 80 MHz であり、 R U の前記セットが 2 つの R U を含み、 R U の前記セットの各 R U が、 484 個のトーンを含む、請求項 64 に記載の 非一時的コンピュータ可読媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0194

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0194】

[00218] 以上の説明は、当業者が本明細書で説明した様々な態様を実施できるようにするため与えられた。これらの態様への様々な変更は当業者には容易に明らかであり、本明細書で定義された一般原理は他の態様に適用され得る。したがって、特許請求の範囲は、本明細書に示された態様に限定されるものではなく、クレーム文言に矛盾しない全範囲を与えられるべきであり、ここにおいて、単数形の要素への言及は、そのように明記されていない限り、「唯一無二の」を意味するものではなく、「1つまたは複数の」を意味するものである。別段に明記されていない限り、「いくつか (some) 」という用語は 1 つまたは複数を指す。当業者に知られている、または後に知されることになる、本開示全体にわたって説明した様々な態様の要素のすべての構造的および機能的等価物は、参照により本明細書に明確に組み込まれ、特許請求の範囲に包含されるものである。その上、本明細書で開示するいかなることも、そのような開示が特許請求の範囲に明示的に具陳されているかどうかにかかわらず、公に供するものではない。いかなるクレーム要素も、その要素が「ための手段」という句を使用して明確に具陳されていない限り、または方法クレームの場合には、その要素が「ためのステップ」という句を使用して具陳されていない限り、米国特許法第 112 条 (f) の規定の下で解釈されるべきではない。

以下に本願の出願当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

[C1]

ワイヤレスデバイスのワイヤレス通信の方法であって、前記ワイヤレスデバイスが、局 (STA) またはアクセスポイント (AP) であり、

送信時間期間においてチャネルの帯域幅にわたって延びるリソースユニット (RU) のセットの RU の第 1 のサブセットを決定することと、 RU の前記第 1 のサブセットが、 RU の前記セットよりも少ない RU を含み、 RU の前記セットの各 RU が、少なくとも 26 個のトーンを含む、

前記 RU の前記第 1 のサブセット中のデータまたは制御情報のうちの少なくとも 1 つを通信することと  
を備える、方法。

[C2]

前記帯域幅が複数のトーンを備え、ここにおいて、前記複数のトーンが、前記帯域幅の外側エッジ部分に位置するいくつかのガードトーンと、前記帯域幅の中心部分に位置するいくつかの直流 (DC) トーンとを含む、 C1 に記載の方法。

[C3]

前記ワイヤレスデバイスが AP であり、前記方法は、  
前記送信時間期間において前記ガードトーンと前記 DC トーンとを除外した前記複数のトーンを、 RU の前記セットに割り振ることと、

複数の STA との通信のための、 RU の前記セットの複数のサブセットを割り振ることと、ここにおいて、前記第 1 のサブセットが、第 1 の STA との通信のためのものであり、前記複数のサブセットの前記割振りに基づいて決定され、ここにおいて、前記第 1 のサブセット中のデータまたは制御情報のうちの前記少なくとも 1 つの前記通信が、前記第 1

の S T A とのものである、

をさらに備える、C 2 に記載の方法。

[ C 4 ]

フレームを前記複数の S T A に送信することをさらに備え、ここにおいて、前記フレームが、複数のサブセットの前記割振りを示す情報を含む、C 3 に記載の方法。

[ C 5 ]

前記複数のサブセットの前記割振りに基づいて、前記複数の S T A のうちの第 2 の S T A との通信のための、R U の前記セットの R U の第 2 のサブセットを決定することと、R U の前記第 2 のサブセットが、R U の前記セットよりも少ない R U を含む、

前記 R U の前記第 2 のサブセット中のデータまたは制御情報のうちの少なくとも 1 つを、前記第 2 の S T A と通信することと  
をさらに備える、C 3 に記載の方法。

[ C 6 ]

前記第 1 の S T A との前記通信と、第 2 の S T A との前記通信とがコンカレントである、C 3 に記載の方法。

[ C 7 ]

前記ワイヤレスデバイスが S T A であり、前記方法が、前記ワイヤレスデバイスと通信するための、R U の前記セットの前記第 1 のサブセットの割振りを示す情報を含むフレームを受信することをさらに備え、ここにおいて、前記第 1 のサブセットが、前記割振りに基づいて決定される、C 1 に記載の方法。

[ C 8 ]

R U の前記セットの前記 R U が、26 個のトーン、242 個のトーン、または 484 個のトーンのうちの少なくとも 1 つのサイズを有する、C 1 に記載の方法。

[ C 9 ]

26 個のトーンを含む R U の前記セットの各 R U について、前記 26 個のトーンが、24 個のデータトーンと 2 つのパイロットトーンとを含む、C 1 に記載の方法。

[ C 10 ]

242 個のトーンを含む R U の前記セットの各 R U について、前記 242 個のトーンが、234 個のデータトーンと 8 つのパイロットトーンとを含む、C 1 に記載の方法。

[ C 11 ]

484 個のトーンを含む R U の前記セットの各 R U について、前記 484 個のトーンが、468 個のデータトーンと 16 個のパイロットトーンとを含む、C 1 に記載の方法。

[ C 12 ]

前記帯域幅が、20 M H z、40 M H z、または 80 M H z である、C 1 に記載の方法

。

[ C 13 ]

前記帯域幅が 20 M H z であり、ここにおいて、R U の前記セットが 9 つの R U を含み、ここにおいて、R U の前記セットの各 R U が、26 個のトーンを含み、

ここにおいて、前記チャネルがいくつかの直流 ( D C ) トーンを含み、ここにおいて、R U の前記セットの 1 つの R U が、第 1 の部分と第 2 の部分とを含み、ここにおいて、前記第 1 の部分が、周波数において前記いくつかの D C トーンの上にあり、前記第 2 の部分が、周波数において前記いくつかの D C トーンの下にある、

C 1 に記載の方法。

[ C 14 ]

前記帯域幅が 40 M H z であり、ここにおいて、R U の前記セットが、16 個の R U、17 個の R U、18 個の R U、または 19 個の R U を含み、ここにおいて、R U の前記セットの各 R U が、26 個のトーンを含む、C 1 に記載の方法。

[ C 15 ]

R U の前記セットが 18 個の R U を含む、C 14 に記載の方法。

[ C 16 ]

前記チャネルが、5つまたはそれ以上の直流(DC)トーンを含む、C14に記載の方法。

[C17]

前記帯域幅が40MHzであり、ここにおいて、RUの前記セットが2つのRUを含み、ここにおいて、RUの前記セットの各RUが、242個のトーンを含む、C1に記載の方法。

[C18]

前記チャネルが、5つまたはそれ以上の直流(DC)トーンを含む、C17に記載の方法。

[C19]

前記帯域幅が80MHzであり、ここにおいて、RUの前記セットが、32個またはそれ以上のRUを含み、ここにおいて、RUの前記セットの各RUが、26個のトーンを含む、C1に記載の方法。

[C20]

RUの前記セットが37個のRUを含む、C19に記載の方法。

[C21]

前記帯域幅が80MHzであり、ここにおいて、RUの前記セットが4つのRUを含み、ここにおいて、RUの前記セットの各RUが、242個のトーンを含む、C1に記載の方法。

[C22]

前記帯域幅が80MHzであり、ここにおいて、RUの前記セットが2つのRUを含み、ここにおいて、RUの前記セットの各RUが、484個のトーンを含む、C1に記載の方法。

[C23]

ワイヤレス通信のための装置であって、前記装置が、局(STA)またはアクセスポイント(AP)であり、

メモリと、

前記メモリに結合された少なくとも1つのプロセッサと  
を備え、前記少なくとも1つのプロセッサは、

送信時間期間においてチャネルの帯域幅にわたって延びるリソースユニット(RU)  
のセットのRUの第1のサブセットを決定することと、RUの前記第1のサブセットが、  
RUの前記セットよりも少ないRUを含み、RUの前記セットの各RUが、少なくとも2  
6個のトーンを含む、

前記RUの前記第1のサブセット中のデータまたは制御情報のうちの少なくとも1つ  
を通信することと

を行うように構成された、  
装置。

[C24]

前記帯域幅が複数のトーンを備え、ここにおいて、前記複数のトーンが、前記帯域幅の  
外側エッジ部分に位置するいくつかのガードトーンと、前記帯域幅の中心部分に位置する  
いくつかの直流(DC)トーンとを含む、C23に記載の装置。

[C25]

前記装置がAPであり、ここにおいて、前記少なくとも1つのプロセッサは、  
前記送信時間期間において前記ガードトーンと前記DCトーンとを除外した前記複数の  
トーンを、RUの前記セットに割り振ることと、

複数のSTAとの通信のための、RUの前記セットの複数のサブセットを割り振ること  
と、ここにおいて、前記第1のサブセットが、第1のSTAとの通信のためのものであり  
、前記複数のサブセットの前記割振りに基づいて決定され、ここにおいて、前記第1のサ  
ブセット中のデータまたは制御情報のうちの前記少なくとも1つの前記通信が、前記第1  
のSTAとのものである、

を行うようにさらに構成された、C 2 4 に記載の装置。

[ C 2 6 ]

前記少なくとも 1 つのプロセッサが、フレームを前記複数の S T A に送信するようにさらに構成され、ここにおいて、前記フレームが、複数のサブセットの前記割振りを示す情報を含む、C 2 5 に記載の装置。

[ C 2 7 ]

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、

前記複数のサブセットの前記割振りに基づいて、前記複数の S T A のうちの第 2 の S T A との通信のための、R U の前記セットの R U の第 2 のサブセットを決定することと、R U の前記第 2 のサブセットが、R U の前記セットよりも少ない R U を含む、

前記 R U の前記第 2 のサブセット中のデータまたは制御情報のうちの少なくとも 1 つを、前記第 2 の S T A と通信することと

を行うようにさらに構成された、C 2 5 に記載の装置。

[ C 2 8 ]

前記第 1 の S T A との前記通信と、第 2 の S T A との前記通信とがコンカレントである、C 2 5 に記載の装置。

[ C 2 9 ]

前記装置が S T A であり、ここにおいて、前記少なくとも 1 つのプロセッサが、前記装置と通信するための R U の前記セットの前記第 1 のサブセットの割振りを示す情報を含むフレームを受信するようにさらに構成され、ここにおいて、前記第 1 のサブセットが、前記割振りに基づいて決定される、C 2 3 に記載の装置。

[ C 3 0 ]

R U の前記セットの前記 R U が、2 6 個のトーン、2 4 2 個のトーン、または 4 8 4 個のトーンのうちの少なくとも 1 つのサイズを有する、C 2 3 に記載の装置。

[ C 3 1 ]

2 6 個のトーンを含む R U の前記セットの各 R U について、前記 2 6 個のトーンが、2 4 個のデータトーンと 2 つのパイロットトーンとを含む、C 2 3 に記載の装置。

[ C 3 2 ]

2 4 2 個のトーンを含む R U の前記セットの各 R U について、前記 2 4 2 個のトーンが、2 3 4 個のデータトーンと 8 つのパイロットトーンとを含む、C 2 3 に記載の装置。

[ C 3 3 ]

4 8 4 個のトーンを含む R U の前記セットの各 R U について、前記 4 8 4 個のトーンが、4 6 8 個のデータトーンと 1 6 個のパイロットトーンとを含む、C 2 3 に記載の装置。

[ C 3 4 ]

前記帯域幅が、2 0 M H z 、4 0 M H z 、または 8 0 M H z である、C 2 3 に記載の装置。

[ C 3 5 ]

前記帯域幅が 2 0 M H z であり、ここにおいて、R U の前記セットが 9 つの R U を含み、ここにおいて、R U の前記セットの各 R U が、2 6 個のトーンを含み、

ここにおいて、前記チャネルがいくつかの直流 ( D C ) トーンを含み、ここにおいて、R U の前記セットの 1 つの R U が、第 1 の部分と第 2 の部分とを含み、ここにおいて、前記第 1 の部分が、周波数において前記いくつかの D C トーンの上にあり、前記第 2 の部分が、周波数において前記いくつかの D C トーンの下にある、

C 2 3 に記載の装置。

[ C 3 6 ]

前記帯域幅が 4 0 M H z であり、ここにおいて、R U の前記セットが、1 6 個の R U 、1 7 個の R U 、1 8 個の R U 、または 1 9 個の R U を含み、ここにおいて、R U の前記セットの各 R U が、2 6 個のトーンを含む、C 2 3 に記載の装置。

[ C 3 7 ]

R U の前記セットが 1 8 個の R U を含む、C 3 6 に記載の装置。

[ C 3 8 ]

前記チャネルが、5つまたはそれ以上の直流(DC)トーンを含む、C 3 6に記載の装置。

[ C 3 9 ]

前記帯域幅が40MHzであり、ここにおいて、RUの前記セットが2つのRUを含み、ここにおいて、RUの前記セットの各RUが、242個のトーンを含む、C 2 3に記載の装置。

[ C 4 0 ]

前記チャネルが、5つまたはそれ以上の直流(DC)トーンを含む、C 3 9に記載の装置。

[ C 4 1 ]

前記帯域幅が80MHzであり、ここにおいて、RUの前記セットが、32個またはそれ以上のRUを含み、ここにおいて、RUの前記セットの各RUが、26個のトーンを含む、C 2 3に記載の装置。

[ C 4 2 ]

RUの前記セットが37個のRUを含む、C 4 1に記載の装置。

[ C 4 3 ]

前記帯域幅が80MHzであり、ここにおいて、RUの前記セットが4つのRUを含み、ここにおいて、RUの前記セットの各RUが、242個のトーンを含む、C 2 3に記載の装置。

[ C 4 4 ]

前記帯域幅が80MHzであり、ここにおいて、RUの前記セットが2つのRUを含み、ここにおいて、RUの前記セットの各RUが、484個のトーンを含む、C 2 3に記載の装置。

[ C 4 5 ]

ワイヤレス通信のための装置であって、前記装置が、局(STA)またはアクセスポイント(AP)であり、

送信時間期間においてチャネルの帯域幅にわたって延びるリソースユニット(RU)のセットのRUの第1のサブセットを決定するための手段と、RUの前記第1のサブセットが、RUの前記セットよりも少ないRUを含み、RUの前記セットの各RUが、少なくとも26個のトーンを含む、

前記RUの前記第1のサブセット中のデータまたは制御情報のうちの少なくとも1つを通信するための手段と  
を備える、装置。

[ C 4 6 ]

前記帯域幅が複数のトーンを備え、ここにおいて、前記複数のトーンが、前記帯域幅の外側エッジ部分に位置するいくつかのガードトーンと、前記帯域幅の中心部分に位置するいくつかの直流(DC)トーンとを含む、C 4 5に記載の装置。

[ C 4 7 ]

前記装置がAPであり、前記装置は、

前記送信時間期間において前記ガードトーンと前記DCトーンとを除外した前記複数のトーンを、RUの前記セットに割り振るための手段と、

複数のSTAとの通信のための、RUの前記セットの複数のサブセットを割り振るための手段と、ここにおいて、前記第1のサブセットが、第1のSTAとの通信のためのものであり、前記複数のサブセットの前記割振りに基づいて決定され、ここにおいて、前記第1のサブセット中のデータまたは制御情報のうちの前記少なくとも1つの前記通信が、前記第1のSTAとのものである、

をさらに備える、C 4 6に記載の装置。

[ C 4 8 ]

フレームを前記複数のSTAに送信するための手段をさらに備え、ここにおいて、前記

フレームが、複数のサブセットの前記割振りを示す情報を含む、C 4 7 に記載の装置。

[ C 4 9 ]

前記複数のサブセットの前記割振りに基づいて、前記複数のSTAのうちの第2のSTAとの通信のため、RUの前記セットのRUの第2のサブセットを決定するための手段と、RUの前記第2のサブセットが、RUの前記セットよりも少ないRUを含む、

前記RUの前記第2のサブセット中のデータまたは制御情報のうちの少なくとも1つを、前記第2のSTAと通信するための手段と  
をさらに備える、C 4 7 に記載の装置。

[ C 5 0 ]

前記第1のSTAとの前記通信と、第2のSTAとの前記通信とがコンカレントである、C 4 7 に記載の装置。

[ C 5 1 ]

前記装置がSTAであり、前記装置が、前記装置と通信するためのRUの前記セットの前記第1のサブセットの割振りを示す情報を含むフレームを受信するための手段をさらに備え、ここにおいて、前記第1のサブセットが、前記割振りに基づいて決定される、C 4 5 に記載の装置。

[ C 5 2 ]

RUの前記セットの前記RUが、26個のトーン、242個のトーン、または484個のトーンのうちの少なくとも1つのサイズを有する、C 4 5 に記載の装置。

[ C 5 3 ]

26個のトーンを含むRUの前記セットの各RUについて、前記26個のトーンが、24個のデータトーンと2つのパイロットトーンとを含む、C 4 5 に記載の装置。

[ C 5 4 ]

242個のトーンを含むRUの前記セットの各RUについて、前記242個のトーンが、234個のデータトーンと8つのパイロットトーンとを含む、C 4 5 に記載の装置。

[ C 5 5 ]

484個のトーンを含むRUの前記セットの各RUについて、前記484個のトーンが、468個のデータトーンと16個のパイロットトーンとを含む、C 4 5 に記載の装置。

[ C 5 6 ]

前記帯域幅が、20MHz、40MHz、または80MHzである、C 4 5 に記載の装置。

[ C 5 7 ]

前記帯域幅が20MHzであり、ここにおいて、RUの前記セットが9つのRUを含み、ここにおいて、RUの前記セットの各RUが、26個のトーンを含み、

ここにおいて、前記チャネルがいくつかの直流(DC)トーンを含み、ここにおいて、RUの前記セットの1つのRUが、第1の部分と第2の部分とを含み、ここにおいて、前記第1の部分が、周波数において前記いくつかのDCトーンの上にあり、前記第2の部分が、周波数において前記いくつかのDCトーンの下にある、

C 4 5 に記載の装置。

[ C 5 8 ]

前記帯域幅が40MHzであり、ここにおいて、RUの前記セットが、16個のRU、17個のRU、18個のRU、または19個のRUを含み、ここにおいて、RUの前記セットの各RUが、26個のトーンを含む、C 4 5 に記載の装置。

[ C 5 9 ]

RUの前記セットが18個のRUを含む、C 5 8 に記載の装置。

[ C 6 0 ]

前記チャネルが、5つまたはそれ以上の直流(DC)トーンを含む、C 5 8 に記載の装置。

[ C 6 1 ]

前記帯域幅が40MHzであり、ここにおいて、RUの前記セットが2つのRUを含み

、ここにおいて、R Uの前記セットの各R Uが、242個のトーンを含む、C 4 5に記載の装置。

[ C 6 2 ]

前記チャネルが、5つまたはそれ以上の直流(D C)トーンを含む、C 6 1に記載の装置。

[ C 6 3 ]

前記帯域幅が80MHzであり、ここにおいて、R Uの前記セットが、32個またはそれ以上のR Uを含み、ここにおいて、R Uの前記セットの各R Uが、26個のトーンを含む、C 4 5に記載の装置。

[ C 6 4 ]

R Uの前記セットが37個のR Uを含む、C 6 3に記載の装置。

[ C 6 5 ]

前記帯域幅が80MHzであり、ここにおいて、R Uの前記セットが4つのR Uを含み、ここにおいて、R Uの前記セットの各R Uが、242個のトーンを含む、C 4 5に記載の装置。

[ C 6 6 ]

前記帯域幅が80MHzであり、ここにおいて、R Uの前記セットが2つのR Uを含み、ここにおいて、R Uの前記セットの各R Uが、484個のトーンを含む、C 4 5に記載の装置。

[ C 6 7 ]

ワイヤレスデバイスにおけるワイヤレス通信のためのコンピュータ実行可能コードを記憶するコンピュータ可読媒体であって、前記ワイヤレスデバイスが、局(STA)またはアクセスポイント(AP)であり、

送信時間期間においてチャネルの帯域幅にわたって延びるリソースユニット(R U)のセットのR Uの第1のサブセットを決定することと、R Uの前記第1のサブセットが、R Uの前記セットよりも少ないR Uを含み、R Uの前記セットの各R Uが、少なくとも26個のトーンを含む、

前記R Uの前記第1のサブセット中のデータまたは制御情報のうちの少なくとも1つを通信することと

を行うためのコードを備える、コンピュータ可読媒体。

[ C 6 8 ]

前記帯域幅が複数のトーンを備え、ここにおいて、前記複数のトーンが、前記帯域幅の外側エッジ部分に位置するいくつかのガードトーンと、前記帯域幅の中心部分に位置するいくつかの直流(D C)トーンとを含む、C 6 7に記載のコンピュータ可読媒体。

[ C 6 9 ]

前記ワイヤレスデバイスがAPであり、前記コンピュータ可読媒体は、

前記送信時間期間において前記ガードトーンと前記D Cトーンとを除外した前記複数のトーンを、R Uの前記セットに割り振ることと、

複数のSTAとの通信のための、R Uの前記セットの複数のサブセットを割り振ることと、ここにおいて、前記第1のサブセットが、第1のSTAとの通信のためのものであり、前記複数のサブセットの前記割振りに基づいて決定され、ここにおいて、前記第1のサブセット中のデータまたは制御情報のうちの前記少なくとも1つの前記通信が、前記第1のSTAとのものである、

を行うためのコードをさらに備える、C 6 8に記載のコンピュータ可読媒体。

[ C 7 0 ]

フレームを前記複数のSTAに送信するためのコードをさらに備え、ここにおいて、前記フレームが、複数のサブセットの前記割振りを示す情報を含む、C 6 9に記載のコンピュータ可読媒体。

[ C 7 1 ]

前記複数のサブセットの前記割振りに基づいて、前記複数のSTAのうちの第2のST

Aとの通信のための、R Uの前記セットのR Uの第2のサブセットを決定することと、R Uの前記第2のサブセットが、R Uの前記セットよりも少ないR Uを含む、

前記R Uの前記第2のサブセット中のデータまたは制御情報のうちの少なくとも1つを、前記第2のSTAと通信することと

を行うためのコードをさらに備える、C 6 9に記載のコンピュータ可読媒体。

[ C 7 2 ]

前記第1のSTAとの前記通信と、第2のSTAとの前記通信とがコンカレントである、C 6 9に記載のコンピュータ可読媒体。

[ C 7 3 ]

前記ワイヤレスデバイスがSTAであり、前記コンピュータ可読媒体が、前記ワイヤレスデバイスと通信するためのR Uの前記セットの前記第1のサブセットの割振りを示す情報を含むフレームを受信するためのコードをさらに備え、ここにおいて、前記第1のサブセットが、前記割振りに基づいて決定される、C 6 7に記載のコンピュータ可読媒体。

[ C 7 4 ]

R Uの前記セットの前記R Uが、26個のトーン、242個のトーン、または484個のトーンのうちの少なくとも1つのサイズを有する、C 6 7に記載のコンピュータ可読媒体。

[ C 7 5 ]

26個のトーンを含むR Uの前記セットの各R Uについて、前記26個のトーンが、24個のデータトーンと2つのパイロットトーンとを含む、C 6 7に記載のコンピュータ可読媒体。

[ C 7 6 ]

242個のトーンを含むR Uの前記セットの各R Uについて、前記242個のトーンが、234個のデータトーンと8つのパイロットトーンとを含む、C 6 7に記載のコンピュータ可読媒体。

[ C 7 7 ]

484個のトーンを含むR Uの前記セットの各R Uについて、前記484個のトーンが、468個のデータトーンと16個のパイロットトーンとを含む、C 6 7に記載のコンピュータ可読媒体。

[ C 7 8 ]

前記帯域幅が、20MHz、40MHz、または80MHzである、C 6 7に記載のコンピュータ可読媒体。

[ C 7 9 ]

前記帯域幅が20MHzであり、ここにおいて、R Uの前記セットが9つのR Uを含み、ここにおいて、R Uの前記セットの各R Uが、26個のトーンを含み、

ここにおいて、前記チャネルがいくつかの直流(DC)トーンを含み、ここにおいて、R Uの前記セットの1つのR Uが、第1の部分と第2の部分とを含み、ここにおいて、前記第1の部分が、周波数において前記いくつかのDCトーンの上にあり、前記第2の部分が、周波数において前記いくつかのDCトーンの下にある、

C 6 7に記載のコンピュータ可読媒体。

[ C 8 0 ]

前記帯域幅が40MHzであり、ここにおいて、R Uの前記セットが、16個のR U、17個のR U、18個のR U、または19個のR Uを含み、ここにおいて、R Uの前記セットの各R Uが、26個のトーンを含む、C 6 7に記載のコンピュータ可読媒体。

[ C 8 1 ]

R Uの前記セットが18個のR Uを含む、C 8 0に記載のコンピュータ可読媒体。

[ C 8 2 ]

前記チャネルが、5つまたはそれ以上の直流(DC)トーンを含む、C 8 0に記載のコンピュータ可読媒体。

[ C 8 3 ]

前記帯域幅が 4 0 M H z であり、ここにおいて、R U の前記セットが 2 つ の R U を含み、ここにおいて、R U の前記セットの各 R U が、2 4 2 個 の トーン を含む、C 6 7 に記載のコンピュータ可読媒体。

[ C 8 4 ]

前記チャネルが、5 つ またはそれ以上の 直流 ( D C ) トーン を含む、C 8 3 に記載のコンピュータ可読媒体。

[ C 8 5 ]

前記帯域幅が 8 0 M H z であり、ここにおいて、R U の前記セットが、3 2 個 またはそれ以上の R U を含み、ここにおいて、R U の前記セットの各 R U が、2 6 個 の トーン を含む、C 6 7 に記載のコンピュータ可読媒体。

[ C 8 6 ]

R U の前記セットが 3 7 個 の R U を含む、C 8 5 に記載のコンピュータ可読媒体。

[ C 8 7 ]

前記帯域幅が 8 0 M H z であり、ここにおいて、R U の前記セットが 4 つ の R U を含み、ここにおいて、R U の前記セットの各 R U が、2 4 2 個 の トーン を含む、C 6 7 に記載のコンピュータ可読媒体。

[ C 8 8 ]

前記帯域幅が 8 0 M H z であり、ここにおいて、R U の前記セットが 2 つ の R U を含み、ここにおいて、R U の前記セットの各 R U が、4 8 4 個 の トーン を含む、C 6 7 に記載のコンピュータ可読媒体。